

期末更新方法（新規更新）

新年度のデータを入力したい場合は、「ファイル」－「期末更新処理（新規更新）」を行ってください。『PCA 会計』シリーズでは、1年度ごとにデータ領域を作成します。新年度のデータを入力したい場合は、「期末更新処理」を行ったうえで、「ファイル」－「データ領域の選択」にて、処理したい会計期間を選択してください。

「期末更新処理（新規更新）」を実行すれば、勘定科目等のマスターを設定し直す必要はありません。この処理を行うことにより、前年度の「前準備」で設定した各種マスターの他に、残高も新年度領域の期首残高へ反映されます。

※ 前年度のマスター・残高を反映させたくない場合は、「ファイル」－「データ領域の作成」にて、新年度領域を作成してください。

● 新年度領域に反映される内容の詳細は、マニュアルの[ファイルー期末更新処理ーご参考(内部処理)]をご覧ください。

【操作手順】

- ① 作業中のトラブルに備え、「ファイル」－「データ領域のバックアップ」を実行します。
- ② 「ファイル」－「期末更新処理」を起動します。

[新規データ領域に更新する(新規更新)]を選択し、[税抜更新]または[税込更新]を選択して[実行]ボタンをクリックしてください。



[消費税の更新方法]は、

- 税抜更新：新年度の期首残高に反映される金額は、税抜金額になります（「税抜経理」で処理している場合に選択してください）。
- 税込更新：新年度の期首残高に反映される金額は、税込金額になります（免税事業者等、「税込経理」で処理している場合に選択してください）。

- ③ 以下のような画面が表示されましたら内容を確認し、よろしければ [OK] ボタンをクリック、中断する場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。

期末更新処理

更新内容 新規更新 (税抜管理)

更新元情報 P20V01C001ACC0001
0001 PCA商事 第1期
会計期間 平成28年 4月 1日 ~ 平成29年 3月31日

更新先情報 新規領域

上記の内容で更新します。よろしいですか？

OK(F5) キャンセル

以下のような画面が表示されましたら処理は完了です。

期末更新処理

期末更新処理が完了しました。

更新先領域 P20V01C001ACC0003
会社コード 0001
会社名 PCA商事
会計期間 平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月31日

OK

【注 意】

期末更新処理が完了した段階では、データ領域は前年度が選択されています。新年度の入力を始める前には、「ファイル」－「データ領域の選択」にて、新年度を選択してください。

また、前年度と新年度の入力を並行して行うこともできますので、その場合も「ファイル」－「データの領域選択」にて、処理したい会計期間を選択してください。

データ領域の選択

会社 (C): 検索(Q)

コード	会社名
0001	PCA商事

処理期間 (A):

会計期間	決算期数	データベース	バージョン	会社名 (領域別)
2016/04/01~2017/03/31	第1期	P20V01C001ACC0001	5.00	PCA商事
2017/04/01~2018/03/31	第2期	P20V01C001ACC0003	5.00	PCA商事

選択(F5) キャンセル